

No.	発生年月日	超過内容	原因	対策	対策完了年月日
1	2018.1.10	測定場所: 東排水南1号排水口 フッ素: 72.6mg/l(基準値10mg/l) 六価クロム: 0.06mg/l(基準値0.05mg/l) pH: 3.5(基準値5~9) クロム含有量: 7.95mg/l(基準値1mg/l) 溶解性鉄: 48.5mg/l(基準値5mg/l) 窒素含有量: 30.8mg/l(基準値20mg/l) ※当該排水口付近海域で採取した海水を測定したところ、有害物質の環境基準は満たしていることを確認しました。 この内容は関係当局に報告済です。	ステンレス工場が発生した廃水は、地下埋設配管を通じて水処理場に送水し、中和した後に排水いたしますが、今回、地下埋設配管に漏れが生じ、地上に湧き出た廃水が、製鉄所内の雨水側溝を経由し、排水口の海上放流手前にある最終放流升に溜まった後、一部が海上へ流出いたしました。 常時監視システムにより事態を検知し現場確認の後、午前8時20分頃に送水を停止しましたが、約660リットルの廃水が海上に流出したと推定しております。	1. 応急対策(1月12日~2月27日) 事案を検知した後、速やかに、地下埋設配管の使用を停止しております。ステンレス工場から排出される廃水は、全量ローリー車により水処理設備まで輸送し、同設備にて適正に処理を行いました。 2. 対策その①(2月28日~9月末(予定)) 埋設配管に対する健全性の確認、及び漏えい検知器(流量計、配管近傍地下水のpH計)の設置を行い、2月28日から既設埋設配管の使用を開始しております。 3. 対策その②(10月1日以降(予定)) 弊社は、平成30年2月8日付で千葉市当局より当該施設の構造の改善命令を受領いたしました。 弊社は、この改善命令に基づいて千葉市当局へ2月21日に配管を地上化する改善計画書(9月末日完工予定)を提出し、当局より本計画の承認をいただきました。 現在、本計画にもとづく工事を実施しております。	平成30年9月30日(予定)

【改訂履歴】

平成30年1月17日:掲載

平成30年2月14日:「対策」および「対策完了年月日」を改訂

平成30年7月18日:「対策」を改訂